

てくてく
ウォーク 102

天下野町二区
ハイキングコース

〔スタート〕

水府B&G海洋センター

距離…約2.5km

▼時間…約1時間30分



今回は、天下野町二区のハイキングコースです。その昔、この地で徳川光圀が子どもの神楽舞（ササラ芸）を見て「天下一品」と褒めたたえたことで、村人たちは天下と書いてある上り旗を持って、諸国を回り芸を見せていました。ある日、その旗に気付いた役人に『けしからん』と咎められてしまったところを、光圀が『天下野村』という意味だ』と助け舟を出してくれたことから、天下野という地名になったと言われています。石仏などの歴史的資源のほか、古くから言い伝えのある桜や清流山田川など自然を楽しめるコースです。天下野町二区の今昔に思いを馳せながら、ぜひ歩いてみてください。

① 鹿島神社



延宝4年、水府村上高倉の鹿島ヶ峰に鎮座していたところ、大洪水ともなう山崩れで社殿が流失し、兜岩に打ちあげられたそうです。以来、現在の地に社殿を建立し、3月15日に祭祀したのが始まりと言われています。祭神は武甕槌命。

ゆどのさんとう
② 湯殿山塔



湯殿山は、月山・羽黒山とともに出羽三山の一山です。山伏の方がお参りに訪れるのだとか。

④ 石仏群



大東亜戦記念と彫られた大きな馬力神を中心に、馬頭観世音や馬樞神などの石仏があります。いずれも、馬の守護を願ったもの、または霊を祀ったものです。

③ 永久橋



大祭礼の際、この橋の上でお神輿の受け渡しをします。川底には地元で男釜、女釜と呼ばれている丸い石があります。

⑤ さかさ桜

明応6年、信太小太郎という武将が、この地の合戦であやまって深田にはまった馬を助ける際に、投げ捨てた桜の枝の鞭が逆さに突き刺さり、そのまま根付いて毎年下向きに花が咲くようになったことから、その名がついたと言われています。



⑥ 二十三夜塔



二十三夜と彫られた石碑と、梵字のようなものが彫られた石塔が並んでいます。

